

# SEINO

THE QUARTERLY MAGAZINE FOR THE PEOPLE OF SEINO GROUP

2022.2

Vol. **358**



新年互礼会で第38回セイノーグループ表彰を受けたグループ会社

セイノーは  をつなぐ(継ぐ)

表彰者の紹介は  
6ページ

**セイノーグループ  
新年総会・新年互礼会**

セイノーグループ  
新年総会 社長訓示

すべての人に笑顔と幸せをお届けする

 ぜひご家庭にお持ち帰りください



セイノグループ新年互礼会であいさつをする田口社長

## 新成の年、お客さまに 笑顔と幸せを届けることをセンターピンに

セイノホールディングス  
代表取締役社長 田口美陸

明けましておめでとうござい  
ます。

本年は「寅は千里を走る」とい  
われているスピードの年なので、  
皆さんがさまざまな挑戦をする  
際に、「運の良くなる」話をさせて  
いただきます。経営の神様と呼ば  
れる松下幸之助翁は、「どうした  
ら、あなたのように運が良くなり  
ますか」と聞かれた時に、「なによ  
り、自分は運が良いと思ひ込むこ  
とです」と仰いました。また別の  
ところで「成功の要因」を聞かれ、  
こうお話しされています。「それは  
私が貧乏で、体が弱くて、学がな  
かったからです」と。貧乏だった  
から、お金の大切さがわかった。  
体が弱かったから、人に任せる事  
ができた。そして学がなかったか  
ら、色々な人から聞くことができ

た。このように、すべてをプラス  
に捉えているのです。これは我々  
の頭の中でも、すぐにできること  
です。思いもよらないことがあつ  
た時に、自分でいかに運を良くす  
るか、私は運がいいと考えるか。  
これはおそらく混沌の時代や現  
在のように、価値観が変わる時代  
を乗り切っていくために、我々に  
必要なことだと思います。

我々は、「お客さまの繁栄のた  
めに」新しい価値を創造し、お客  
さまに笑顔と幸せを届ける。この  
ことをセンターピンにしていれ  
ば、必ずや本年も素晴らしい年  
になると確信しています。皆さんの  
益々のご健勝ご多幸、そして各社  
の繁栄を祈念して、年頭のあいさ  
つとさせていただきます。

## 目次

- P 1 ▶▶▶ Light up
- P 2 ▶▶▶ 羅針盤
- P 6 ▶▶▶ NEWS JCT
- P12 ▶▶▶ SEINO SPORTS
- P14 ▶▶▶ セイノーランキングTOP10
- P16 ▶▶▶ つなぐリレー
- P17 ▶▶▶ Information



P9 トヨタカローラ岐阜の新社  
ショールーム



P10 埼玉西濃運輸の石井良幸社長と、  
熊本西濃運輸の松村賢造会長が表  
彰された自動車関係労務者大臣表  
彰式の様子



P13 西濃運輸空手道部は入賞報告のため岐阜県庁を訪れ、  
古田知事を表敬訪問した

# 新成

セイノーグループ使命

## 「価値創造」

セイノー輸送グループ使命

### 「輸送立国」

物流を通じて、お客様に喜んで  
頂ける最高のサービスを常に提供し、  
国家社会に貢献する。

本年グループスローガン

◆IT先進国では、デジタル情報技術が急速に普及し、その技術を駆使したDXデジタルトランスフォーメーションが進んできた。日本においても、コロナ禍がきっかけとなったが、遅れていたDXが急速に進み、コミュニケーションの在り方や働き方、生活スタイルが見直された。社会や経済の仕組みに変化が生まれ、人々は時間や空間のしがらみから解放されつつある。

◆このような潮流に合わせ、「価値創造」を使命とするセイノーグループにおいても、ビッグデータやAIなどのデジタル技術を使った最適な輸送形態の構築やドローンによる配送などが始まった。ニューノーマルな時代となっても、お客様目線をブレすことなく、思考パターンを変えながら、提供する価値を新化させている。

◆本年はこの新化を加速させ、従業員一人ひとりと、セイノーグループとしても、新たな成長を遂げ、一歩ずつ着実に新たな成果を残していくために、スローガンを「新成」とした。SEINO LIMEITの精神のもと、限界を超えた「発想力」で新たな価値を提供し、お客様の繁栄に貢献していく。

### 今日から使える外国語講座

企業活動のグローバル化とともに、会社でも外国人社員の姿が珍しくなくなりました。突然隣の席に座った、言葉も文化も違う外国人の同僚と、どう付き合えばいいのでしょうか?このコーナーでは、セイノーグループで在籍している外国人の同僚との会話のきっかけになるあいさつフレーズや、ビジネスの場面で使える外国語などを短く簡単に紹介していきます。

#### 中国語でのあいさつの言葉

中国語	発音	意味
你好。	ニハオ	こんにちは
好久不见。	ハオジュブジェン	お久しぶりです
你好吗?	ニハオマ	お元気ですか?
谢谢!	シェシェ	ありがとう
辛苦了!	シンクワラ	お疲れさまです
再见!	ザイジェン	またね
明天见!	ミンティエンジェン	また明日



第7回目は西濃運輸 ロジスティクス部、中国出身の魏さんが、中国語のあいさつのセンスがぐっと上がる、便利なフレーズを教えてください。一日中いつでも使える便利なあいさつは、おなじみの「ニハオ」です。しばらく会ってなかった場合には「ハオジュブジェン。ニハオマ?(お久しぶりです。お元気ですか?)」と近況を尋ねる意味も含め、関心を示します。「シェシェ!」「シンクワラ!」は、労いの言葉としてよく使われています。「ザイジェン」は別れ際のあいさつです。「ミンティエンジェン」も、仕事の終わりによく使われます。

西濃運輸 ロジスティクス部  
魏 志娟さん (中国出身)

# すべての人に笑顔と幸せをお届けする

多くの企業のトップが、この寅年は「千里を走る」、つまりこの2年間、コロナ禍で思い切った行動ができなかったため、これを跳ね返すよう速く走ると話をしています。スピードは相対するものですから、お客さまのスピードが上がった時に、我々が今まで通りだと、セイノグループはスピードが遅いと言われるます。そこでトランスフォーメーションにチャレンジしていきます。これは、ただデジタルを入れて効率を上げるということ以上に、我々の的・弾・投げ方を変えることが必要になります。皆さまと共に、大きくチャレンジしていきたいと思っています。

セイノホールディングス  
代表取締役社長

田口義隆

## 2021年を振り返って

昨年、皆さまには本当に良くやっていただき、前年を大きくクリアしていただきました。ところが、コロナ前に比べると、まだ足りていません。これは、特にセイノグループの70%を占める輸送では、巣ごもりが増え、BであったものがTOCに変わったためです。大きな業態のトランスフォームが起きました。これに対して我々は、コロナより回復し始めた今年に、以前の数字に戻すことが、とても重要です。我々のグループに、新しい機能を提供できる会社が加わり、低温輸送や、ラストワンステップなど、我々の業種業態の幅を広げることができました。今まで同業他社と横一列で並んでいたのが、一つ

### 2021年グループ入り企業



- ・コールドチェーンネットワークの拡充
- ・3温度帯物流拠点の確保
- ・首都圏、阪和地区におけるセイノグループとの事業シナジー

### LOCCO 株式会社LOCCO

- ・幹線輸送網×置き配によるLCC宅配サービスの構築

階級を上げてトランスフォームできると、最初にお客さまが相談するのがセイノになります。そして我々でできないところを他社で補完し、お客さまにサービスを提供できるようにします。

さまざまな機能を持つ企業が加わると、グループ全体もガバナンスが効いてきます。西武グループから加わったセイノースーパーエクスプレスや、提携関係にある阪急阪神エクスプレスさま、シエンカーさまなど、色々な企業と手を組むことで資産が増え、提供できるサービスの幅が広がると、グループにとって大きな強みとなります。我々はさらにもう一歩進んで、業界の代表として、お客さまにサービスを提供していきます。

また、今までのセイノはモノを運ぶ「輸送」が基本でしたが、これからお客さまも人手が不足していくので、人手を提供する「ロジスティクス」に注力していきます。それをもって、「すべての人に笑顔と幸せをお届けする」ことで、より一層、企業価値を高めていきましょう。

## すべての人に笑顔と幸せをお届けする

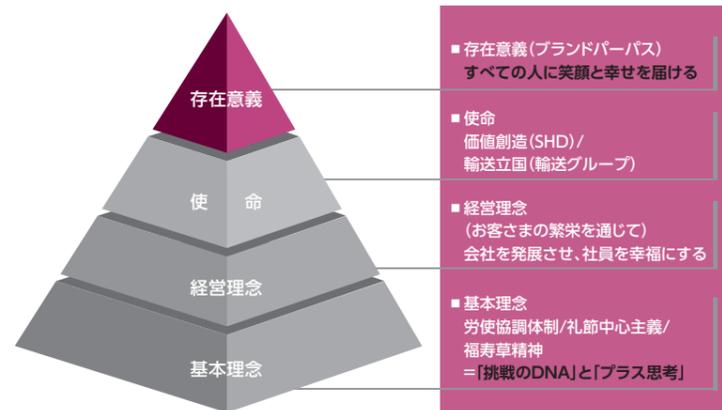
すでに多くの店舗で、多くのSDやブランドナーが、「すべての人に笑顔と幸せをお届けする」という行動をとってくれています。しかし企業として将来にわたり発展していくためには、社内



外に当社の存在意義を明確にしてSEINOブランドを確固たるものにしていく必要があります。そこで我々の基本理念から経営理念、そして使命、存在意義に向かって我々のブランドを追求していくと、皆が「すべての人に対して、笑顔と幸せを届ける」というところに帰着します。ですから、全員が同じ方向を向いてやっていけば、必ずお客さまに我々の存在意義が伝わっていくと思っております。

環境が変わり、SDGsという言葉が盛んに言われるようになりました。持続可能という言葉が大きなテーマです。これは売り手・買い手・世間はもちろんのこと、作り手・地球・未来を含めた「6方良し」の実現であり、環境や将来世代、社会なども取りこぼさないようにしていく考え

### SEINOブランドを確固たるものに



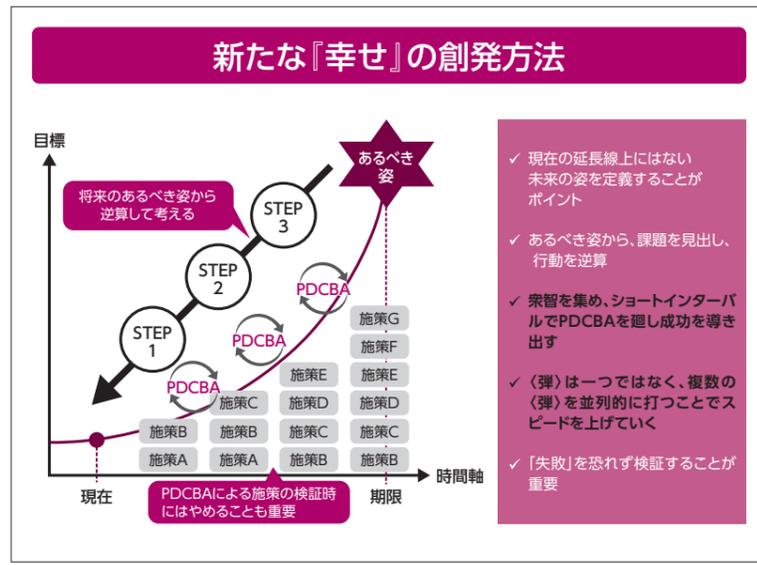
です。我々は、「6方良し」で「笑顔と幸せをお届けする」というのをやっていけば、全くブレはなく実現できると思います。「6方良し」を実現するためにも、やはり目線を高く、広く持つことが重要です。広く持つとは、同業も含めて、さまざまなところとライアンスを組んで、お客さまにベストを提供していくことです。我々の輸送の商品群を調べてみると、他社と比べても価格や正確性で8割は優位性があるなど、我々は強い力を持っています。ですから、さまざまなところとライアンスを組んでO.P.P.を展開していても、優位性があるため心配はありません。

また、目線を高く持ち、時間的に長く提供を続けていくと、周りが広く見えてきます。名古屋東支店では、お客さまにロジスティクスを提供していますが、運んでいるのは同業他社です。輸送はセイノ以外がメインでやっていますが、20年近くお取引いただいています。顧客生涯価値(LTV・ライフ・タイム・バリュー)という目線を持ち、お客さまに寄り添ったサービスを提供していくと、「6方良し」の考え方に通じていきます。お客さまの目線に立って、お客さまの代理人として、いかにお客さまの相談相手になれるかが、重要なポイントになっていきます。業界の代表窓口になり、お客さまがお困りごとを我々に相談するようになると、同業他社の弱い部分も見えてきます。これはマーケティングへの道を作っていく基盤にもなるでしょう。

セイノがお客さまのファーストチョイスになるため、「I P P O」として商品化もしました。これもトランスフォームのひとつです。このように、いかにお客さまに寄り添い、お客さまの目線で、お客さまの幸せを提供するのか、を考えていきます。改めて、我々が提供できる「お客さまの幸せ」とは何を考えてみましょう。それは、経済貢献(収入利益拡大)、時間貢献(迅速・正確性)、そして情報貢献(最適化)です。お客さまにいかにもノーストレスでサービスを使っていたかどうかを考えていくことが、お客さまの繁栄につながっていきます。今後、日本の人口はどんどん減少していきます。働き手もどんどん少なくなっていくと思います。色々なことを効率化しなくて

はいけません。お客さまも、自社の商品やサプライチェーン、仕入から販売・回収の中で、バリューを生まないことは外に出して、バリューを生む事業に特化していきます。この流れは、我々にとっては大きなチャンスです。お客さまに効率を提供し、経済的な貢献、時間的な貢献、情報的な貢献ができると思っています。

では、「新たな『幸せ』の創発方法」についてお話しします。それは、まずあるべき姿・ありたい姿から定量的なゴールの設定を行い、逆算すること。これによりどのようなステップで取り組みを推進していくべきか、優先順位が見えてきます。次



に衆智を集め、ショートインターバルでPDCBAを繰り返すこと。特に「B…原因探求」をいかに深く掘り込むかがポイントです。お客さまのペイン（お困りごと・解決したい課題）が、どうしてあるのかをしっかりと掘り込むこと。なぜ？なぜ？を3〜4回繰り返して深く考えておくと、次の「A…改善行動」の設定が楽になります。その仮説は諦めても結構です。これがスピード感につながっていきます。「D…実行」すれば、必ず学ぶことがあります。思い通りにいっても、いかなくても、学ぶことがあります。失敗を恐れず、矮小化せず、新たな価値を創発していきましょう。お客さまを幸せにするためには、「的」「弾」「投げ方」を明確にして、提供価値に応じた絞り込みが必要になります。お客さま（的）のニーズを掴むためのマーケティングを徹底的に行い、必要なサービス（弾）を構築し、より高いセールスアプローチ（投げ方）によって、効率的に提供していきます。これらを意識することで、目標を広く、高く考察することが可能となり、+スピード感を持った施策が展開できるようになります。

お客さまの「幸せ」をはかるKPI（指標）について。現在セイノグループは、約70万社のお客さまとお付き合いしています。それをグループ全体で100万社とお取引することを一里塚に、さらなる価値提供から「幸せ」をお届けし続けます。



に海面上昇が大きなテーマになっていきます。我々は人類として、この問題に対応していくため、セイノホールディングスに環境対策の専門部門を設置し、環境への投資が難しい中小企業にもCO<sub>2</sub>排出削減への参画ができる仕組みを作っていきます。

当社は、創業から「顧客第一主義」を中心軸に据え、世の中に利便性を提供してきました。それと同じく、センターピンに「お客さまの繁栄を置き、それが「当社の繁栄」「従業員の幸せ」につながり、それはさらに「日本の発展」「そして「将来世代に向けた継続的な発展」というように、螺



本年は「新化」を加速させ、新たな成果を遂げていくために、トランスフォームが必要になっています。これは、今まで提供してきた我々の価値を、今更

けましょう。我々が継続して「幸せをお届けする」ためには、利益の確保が欠かせません。どれだけ素晴らしいものを提供していても、それが利益として返ってこない場合、我々の中で改善の余地があります。ですから今後サービスを提供していくときに、オペレーションを効率化して、利益を上げられるかは、我々のマネージメントの手腕次第です。利益を確保するのが目的ではなく、継続性を担保するために、皆さんにセイノを今後も広く長く使っていただきましょう。100万社から逆算をしていくと、グループ全体で500億円の利益を確保し、売上は1兆円規模になってくると思います。

当社の経営理念は「会社を発展させ従業員を幸せにすること。そしてセンターピンには「お客さまの繁栄」を置いていきます。皆さんにやっていただいている普段の行動は、実は生理学的にも色々なホルモンが出ると言われています。つながり、没頭、達成、承認、癒し、これらが良い効果をもたらします。サービス業である我々が、お客さまへ幸せをお届けするはじめの一步は、礼「笑顔」で接することです。お客さまにとって、セイノであるとうと、セイノの協力会社であらうと区別はありません。ALL SEINOで礼節を深掘りしていきます。また共に汗をかいて働く協力会社の人たちにも同様に「幸せ」を共有できる企業でありたいと思っています。「6方良し」のところでもお話ししましたが、「幸せ」を将来世代につなぐため、カーボンオフセットにも取り組んでいきます。地球温暖化では、特

値を、いかに次につなげていくかが重要です。芋虫は、いくら大きくなっても空には届きません。しかしさなぎになり、その後には蝶になり、空を舞います。芋虫と蝶は同じ個体ですが、うまくトランスフォームして、空を飛ぶようになります。この意識が必要です。いかにトランスフォームしていくか、お客さまの繁栄、お客さまに対する幸せ・笑顔を与えていけるか、皆さんと共に、今年も「お客さまの繁栄」をセンターピンにして、進めていきたいと思えます。

皆さんもご存知の経営の神様と呼ばれる松下幸之助翁が、最終的に自分の哲学としてやりたかったのは、繁栄を作り続けることでした。そのため、平和や幸せに貢献するPHP活動を始められました。これこそが会社の目的である、自分の存在意義であると仰いました。我々も振り返ってみると、創業者田口利八名誉会長のおかげから、同じことをやっています。お客さまに貢献し、「輸送立国」という使命を果たしていくという、公に対する貢献があります。それが時代を経て、もっと広いものが見えてくるのが今年になります。コロナ禍に苦しみ、色々なやり方を得ました。そのため新しくトランスフォームするの、に、ちょうどよい時期になります。皆さんがこの「新成」に向かって、スピードを上げてトランスフォームに挑戦していただくことを祈念するとともに、今年1年が皆さんにとって、そして皆さんのご家族にとって素晴らしい年となります。心からお祈りし、私の話としたいと思います。1年間、よろしくお祈りします。

セイノーホールディングス

- 最優秀賞**  
 ネットトヨタ岐阜  
 (本社/岐阜県羽島郡、田口隆男社長)
- 優秀賞**  
 GENie  
 (本社/東京都中央区、田口義展社長)
- 二葉工業所  
 (本社/岐阜市石切町、長谷部紀之社長)
- 昭和冷蔵  
 (本社/神奈川県川崎市、濱崎俊則社長)
- セイノー情報サービス  
 (本社/大垣市田口町、鳥居保徳社長)
- 敢闘賞**  
 西濃自動車学校  
 (本社/岐阜県海津市、高木朋哉社長)
- セイノーエコトレーディング  
 (本社/東京都中央区、服部千太郎社長)
- ユニクラ自工  
 (本社/名古屋市港区、若園信幸社長)
- セイノースタッフサービス  
 (本社/大垣市田口町、清水保次社長)



後列左から  
 ユニクラ自工 若園社長、西濃自動車学校 高木社長、セイノー情報サービス 鳥居社長、セイノーエコトレーディング 服部社長、  
 セイノースタッフサービス 清水社長  
 前列左から  
 二葉工業所 長谷部社長、ネットトヨタ岐阜 田口隆男社長、田口社長、GENie 田口義展社長、昭和冷蔵 濱崎社長 ※敬称略

18

9社にグループ表彰

2020年度の決算数字より、売上高・営業利益・営業利益率・外販比率を審査項目とし、優れた成績を収めたグループ会社9社に第38回セイノーグループ表彰が贈られた。

セイノーホールディングス



左から 三宅敏機氏、田口社長、横地 悟氏、大島亮一氏  
 ジョナソン・コテゴダ・プレーデン氏は欠席

**贈呈 4名に感謝状を**

長年にわたりセイノーグループの発展に尽力し、その功績に対する感謝の気持ちを込めて、4名の方々に感謝状が贈られた。

横地 悟氏  
 三宅 敏機氏  
 ジョナソン・コテゴダ・プレーデン氏  
 大島 亮一氏

セイノーホールディングス



- 優秀プランナー表彰
- 根木 一道 (名東エリア)
  - 岩田翔平 (小牧支店)
  - 関根崇好 (水戸支店)
  - 渡辺 周 (千葉エリア)



- 代理店表彰
- 大長運輸 (芳仲秀訓社長)
  - 丸長運送 (井戸清明社長)
  - ヨーロ-西濃集配 (渋谷利之 代表取締役)
  - 鹿沼梱包運輸 (白井邦彦社長)



- 優秀営業乗務社員表彰
- 川井裕士 (船橋支店)
  - 牧野孝平 (鶴見支店)



- 優秀プランナー表彰
- 森川修次 (天津支店)
  - 杉本紘太 (千葉エリア)
  - 和多翼 (大宮支店)
  - 大竹貴博 (越谷支店)
  - 見並俊輔 (三岐エリア)
  - 水野 聡 (静岡エリア)



- 優秀営業乗務社員表彰
- 熊澤 豊 (船橋支店)
  - 光本崇文 (錦糸町支店)
  - 河崎 翔 (茨木支店)
  - 丸山卓斗 (成田支店)
  - 澤田英範 (東京支店)
  - 山地孝尚 (柏支店)
  - 西本 豪 (市川支店)
  - 木村祐太 (船橋支店)

18

2022年優秀社員、代理店が決定

2022年代理店表彰、優秀プランナー表彰、優秀営業乗務社員表彰の受賞者が発表されました。

西濃運輸



横地 悟氏 (67歳)

- 1977年 3月 西濃運輸 入社
- 1987年11月 同社 豊川支店所長
- 1990年10月 同社 中部地区宅配事業部宅配課課長
- 1995年 5月 同社 中部地区営業部営業課長
- 1996年 9月 同社 中部地区営業部次長
- 1999年 4月 同社 大府支店支店長
- 2000年 1月 同社 三河ブロック長 兼豊川支店支店長
- 2001年11月 同社 営業部長中部地区駐在

- 2005年 4月 同社 岐阜ブロック長 兼岐阜支店支店長
- 2007年 4月 同社 取締役岐阜ブロック長 兼岐阜支店支店長
- 2009年 4月 同社 取締役執行役員岐阜滋賀エリア 統括マネージャー
- 2010年 4月 同社 常務取締役営業管理部担当 兼輸送品質部担当兼運行部担当
- 2012年 4月 同社 常務取締役営業本部担当
- 2013年 6月 濃飛西濃運輸 代表取締役社長 兼西濃北陸エクスプレス 取締役社長 兼セイノーエスティサービス 取締役社長
- 2019年 4月 濃飛西濃運輸 取締役相談役

横地 悟氏が新たに西濃運輸名誉社員に  
 西濃運輸名誉社員表彰式が行われ、横地 悟氏とその栄に浴された。



西濃運輸 12/20

### 大垣本社をフリーアドレス化

西濃運輸は、働き方改革の一環として大垣本社にフリーアドレス制を導入。2階の事務所フロアには大きなセンターテーブルや複数の机を並べ、部署の垣根をなくしたフリー席を設けた。出社後は、個人のロッカーからPCなどを取り出し、好きな席で仕事ができる。また、食堂や会議室を個人やグループで利用できるフリースペースとして開放。一人で集中できる窓際のカウンター席や、みんなでゆったり打ち合わせできるベンチシートもある。部署の垣根がなくなり、部署間の連携が図れ、イノベーションが生まれることが期待される。



既成概念にとらわれない働き方から、新たなイノベーションが生まれることを期待

トヨタカローラ岐阜 11/18

### 本社ショールーム竣工式

トヨタカローラ岐阜(本社)岐阜市六条大溝、田口隆男社長は、新本社の竣工式を行った。旧社屋の老朽化にともない、同じ敷地内に延床面積約3690平方メートルの新しい本社を建設。今後予定されているネットトヨタ岐阜(本社)岐阜県羽島郡、同社長との統合を見据えて、両社の本社機能を一本化する。新本社は、1階がトヨタカローラ岐阜の岐阜店ショールーム、2階が両社の事務所、3階が会議室などとなる。ショールームには11台、屋外には14台の展示スペースを設け、県内最大級の展示台数にする計画。



新本社は駐車場だった場所に建設。鉄骨3階建てで、延床面積約3,690平方メートル。

セイノーホールディングス 11/1

### 山梨県小菅村で、ドローンによる買物代行サービスを本格スタート

山梨県小菅村でドローンを活用した新スマート物流SkyHub®の実用化に取り組んできたセイノーホールディングスとエアロネクストは、SkyHub® Store(オンデマンド配送サービス専用コンビニ)とSkyHub® Delivery(地域の商店と連携した買物代行・配送代行サービス)を有償化・定期化した。セイノーホールディングスは、SkyHub®を新しい社会インフラとして過疎地に社会実装していくことで、過疎地域の課題解決と地域全体の活性化に貢献していく。



小菅村では、新スマート物流SkyHub®の一環として、貨客混載や共同輸送も試験的に開始している

セイノーホールディングス 10/6~10

### 上土幌町でドローンを活用した3つの実証実験を実施

セイノーホールディングスと経済産業省、北海道の上土幌町、エアロネクストは、観光地域づくり法人(DMO)のKarch(本社)北海道の上土幌町、千葉と四郎社長と連携し、ナイタイ高原牧場においてドローンを活用した観光商品開発のデモ飛行を実施。また、食料品をドローンで直接個人宅へ届けるドローン宅配、ノベルズ(本社)北海道の上土幌町、延興 雄一郎社長の協力のもと牛の乳房炎の検体(乳汁)をドローンから軽トラックへリレー配送する実証実験に成功した。個宅へのドローン配送、および、ドローンを活用した牛の検体の一連配送の試みはいずれも日本初。



食料品を個人宅前に届けて飛び去るドローン

阪急阪神エクスプレス、セイノーホールディングス、西濃シエンカー 12/27

### 大阪・関西万博の推奨物流業者

セイノーホールディングスと阪急阪神エクスプレス(本社)大阪市北区、谷村和広社長の共同企業体、また西濃シエンカー(本社)東京都品川区、シウウエイオン社長は、2025年4月13日から10月13日まで開催される大阪・関西万博の推奨物流事業者に選定された。2018年から資本業務提携しているセイノーホールディングスと阪急阪神エクスプレスはそれぞれの強みを生かして、国や地域、団体、企業など出展者の国際輸送をはじめ通関や関連物流サービスを一括提供していく。



大阪・関西万博の「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマを表現するロゴマーク

ココネット 12/13

### 母子家庭などに化粧品を届けるコスメバンクプロジェクトに参加

ココネット(本社)東京都中央区、河合秀治社長は、バンクフォースマイルズが立ち上げた「コスメバンク プロジェクト」に参加。化粧品メーカーで余剰在庫となっているコスメを詰め合わせて、シングルマザーなどの経済的困難を抱える女性世帯に無償提供していく。今回、パイロット配送を呼びかけたところ、化粧品や日用品メーカーから15万点を超える商品提供があり、こうしたコスメを詰め合わせギフトにして、12月13日から、ココネットをはじめとするセイノーグループの輸送網で全国の約2万2000世帯へ届ける。



近年、女性の貧困が社会問題化しており、ココネットではこうした社会課題に貢献していく

セイノースーパーエクスプレス 10/26

### 芝浦営業所が新社屋で開所式

セイノースーパーエクスプレス(本社)東京都江東区、増田 敦社長では、芝浦営業所の開所式を行った。同営業所はこれまで同所で営業を行っていたが、老朽化に伴い建て替えることとなった。そこで土地と建物を所有する西濃運輸が、地下1階地上12階のビルを建設。そのビルの1階と2階を芝浦営業所として使用することになった。新装となった職場環境と好立地を生かし、CSおよびESを向上させ、営業の新拠点としてさらなる増収を目指していく。

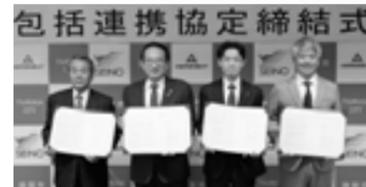


芝浦営業所は、地上12階、地下1階の新築ビルの1階と2階に入居

セイノーホールディングス 11/10

### 敦賀市と新スマート物流で協定締結

ドローン配送と陸上運送を融合した新スマート物流SkyHub®を全国展開しているセイノーホールディングスとエアロネクストは、福井県敦賀市、洲上隆信市長が進めているカーボンニュートラルへの取り組みで高齢化や過疎化などの地域課題を解決する包括連携協定を締結した。ドローンをはじめとする次世代技術を地域の便利な生活や防災などに役立てていくため、お年寄りの買物や医療が困難になっている愛発(あらち)地区で、オンデマンド配送サービスや買物代行サービスの実証実験などを予定している。



(左から)前川 豊愛発地区区長会長、洲上隆信敦賀市長、河合秀治SHD執行役員、田路圭輔エアロネクスト代表取締役CEO



西濃運輸 10/25

**第九機動隊と献血**  
 西濃運輸の深川支店(東京都江東区、金谷隆紀支店長)は、災害協定を締結している警視庁第九機動隊で行われた献血会に参加し、東京都赤十字社から感謝の言葉をいただいた。コロナ禍で献血協力者が大幅に減少している中、第九機動隊の献血会では2020年4月から延べ1000人を超えた。



今回の献血会は、近隣の第九機動隊から声をかけていただき実現した

四国西濃運輸 10/21

**消防避難訓練の実施**  
 四国西濃運輸(本社/愛媛県東温市、川上和則社長)の本社と松山支店は、東温消防署に協力してもらい、合同で消防避難訓練を行った。本社の給湯室から出火したという想定で、火災発生時の避難経路や役割分担などを確認。また、消火器や屋外消火栓の使い方も体験した。



四国西濃運輸では、年1回、全社で消防避難訓練を実施している

埼玉西濃運輸、熊本西濃運輸 12/9

**自動車関係功労者大臣表彰**  
 埼玉西濃運輸(本社/埼玉県北葛飾郡、石井良幸社長)の石井社長と、熊本西濃運輸(本社/熊本市東区、横幕健司社長)の松村賢造会長は、国土交通省から自動車関係功労者大臣表彰を受けた。石井社長は、地場産業の輸送に専念し、地域の活性化に寄与したほか、エコドライブをはじめ地球の温暖化防止にも取り組んできた。また、松村会長は、早くから安全運転装置を導入するとともに、ドライバーに外部講習を定期受講させるなど、安全運転に尽力してきた。こうした功績が評価され、今回の表彰となった。



(左から)石井良幸埼玉西濃運輸社長、松村賢造熊本西濃運輸会長

東海西濃運輸 11/2

**自動車安全運転センターの理事長より「感謝状」を受賞**  
 東海西濃運輸(本社/岐阜県土岐市、田口幸太郎社長)は、自動車安全運転センターの理事長より「感謝状」の表彰を受けた。これは岐阜県の企業でも4社しか受賞していない最高表彰で、長年にわたる運転記録証明書やSDカードなどを積極的に活用した交通安全への取り組みが評価された。東海西濃運輸では、年5回の乗務員への講習のほか、年2回、道路交通法テストを実施。また、運行管理者への研修や安全運転パトロールなど、社員への安全運転指導を徹底しており、こうした全社を挙げた「生涯無事故」への努力が今回の表彰につながった。



(左から)自動車安全運転センターの安田所長、田口社長

セイノーホールディングス 10/27

**カンガルーコンサート**  
 カンガルーメセナ協議会が主催する「カンガルーコンサート」が開かれ、歌手の八代亜紀が出演した。大ヒット曲の「雨の慕情」や「舟唄」などを、ジャズバンドの演奏で歌い上げ、ユーモアたっぷりトークともにも230人の招待客を魅了した。



カンガルーメセナ協議会では、1991年から毎年カンガルーコンサートを開催している

東海西濃運輸 10/27

**小学生が植物工場を見学**  
 岐阜県土岐市の下石小学校2年生が、東海西濃運輸 岐阜東濃支店の倉庫2階にある植物工場を職業体験。人工光で水耕栽培しているレタスを見て、「おー」と驚きの声を上げていた。この日は、サンチュの収穫体験もしてもらった。



「植物工場を見学してもらおうと、私たちが見る目が変わるんですよ」と松山工場長

四国西濃運輸 10/15

**高知県緊急物資配送訓練**  
 四国西濃運輸(本社/愛媛県東温市、川上和則社長)は、高知県が主催する災害時を想定した緊急物資の輸送訓練に参加。国からの救済物資を積んだ大型トラックが到着したところから訓練が始まり、救済物資を4トトラックに積み替え、四万十市、宿毛市、黒潮町の3カ所の避難所へ輸送した。当日は、高知支店から2人の社員が大型トラックと4トトラックに乗って出勤。高知支店は四国運輸局と災害時の協力協定を結んでいることもあり、こうした一刻も早く安全に救済物資を輸送できるのか作業動線を確認することができた。



災害時は、「緊急物資輸送車」の横断幕を掲出して救済物資を輸送する

セイノーホールディングス 12/23

**出前館と業務提携**  
 セイノーホールディングスと出前館(東京都渋谷区、藤井英雄社長)は業務提携契約を締結した。出前館は日本最大級の出前サービスを展開しており、両社が持つラストワンマイルにおけるネットワークの相乗効果を発揮して、日常生活のいろいろな場面でデリバリーサービスを利用してもらえるようにすることで、ポストコロナの社会課題を解決する。小売店向けに、出店から集客・販促、配達までをワンストップで提供するサービスを開始するほか、今後は、買い物弱者の解消や配達エリアの拡大、また、加盟店が早期に収益化できるように販促と物流の両面から支援していく。



出前館の加盟店舗は、47都道府県で95,000店を超えている

西濃運輸 12/16

**会社負担で予防接種**  
 西濃運輸では、昨年に続き会社負担でインフルエンザの予防接種を実施している。2月末までに、全社員1万3000人を対象に希望者を募る。社員の健康を第一に感染症対策に万全を期し、お客さまにもご迷惑をかけないよう、日々の業務に取り組みしていく。



大垣本社で集団予防接種を行い、近隣のグループ企業を含め124人の社員が接種を受けた。

田口福寿会 12/4

**奨学生交流会を開催**  
 田口福寿会(会長/田口義隆社長)は、岐阜県内の公立高校を卒業し国公立大学で学びひとり親家庭の学生に奨学金を支給しており、「交流を深めよう、視野を広げよう、楽しもう」をテーマに今年で3回目となる交流会を開催。当日は奨学生54名が集まり、奨学生同士の情報交換や、地元中小企業の売上向上や起業等をサポートするGakki Biz分キビズの正田嗣文センター長の講演を聴講した。



交流会の様子



## 空手道部

### 勝利を狙い、実り多き一年に

西濃運輸空手道部(加藤周治部長、若井敦子総監督、本間絵美子監督)は1月7日に今年の活動を開始した。初稽古を前に、今年から加藤部長、新馬場一世コーチの新体制について報告があった。加藤新部長は「セイノグループの今年のスローガン『新成』の通り、新たな成長を遂げ、目に見える成果を出したい」と意気込みを語った。若井総監督は「虎視眈々と勝利を狙い、実り多き一年にしよう」と激励した。



#### SCHEDULE 今後のスケジュール(空手道部)

**4月 17日** ●令和4年度岐阜県空手道競技会  
場所/岐阜メモリアルセンターふれ愛ドーム

## 部の歴史を変える、歴史を超える

西濃運輸野球部は(野水優治部長、佐伯尚治監督)、1月5日に西濃運輸本社内の成田山で必勝祈願を行った。野水部長は「これから野球部の活動が始まると思うと武者震いがする。けがに気を付けながらセイノグループや大垣市民のために戦ってほしい」と激励した。佐伯新監督は「部の歴史を変える、歴史を超えるために、信念と覚悟を持って、都市対抗野球大会と社会人野球日本選手権の優勝を目指す」と意気込みを語った。



西濃野球部の野水部長(右)から激励の言葉を受ける選手ら

## 野球部

### 新体制で始動

西濃運輸野球部は12月7日付で人事異動を行い、佐伯尚治コーチが新監督に就任した。佐伯監督を含め、2014年に都市対抗野球での初優勝に貢献した元選手、東名真吾と伊藤匠がコーチに、麻生隆造がマネージャーに就任。

西濃運輸野球部 新スタッフ陣容  
部長 野水優治  
監督 佐伯尚治(新任)  
コーチ 大野正義  
コーチ 東名真吾(新任)  
コーチ 伊藤匠(新任)  
マネージャー兼コーチ 深澤元気  
マネージャー 麻生隆造(新任)



#### SCHEDULE

#### 今後のスケジュール(野球部)

- 3月 6日~4日** ●第76回JABA東京スポニチ大会  
場所/神宮球場、大田スタジアム、やまぶきスタジアム
- 3月 19日~5日** ●2022年度社会人野球東海地区春季大会  
場所/岡崎レッドダイヤモンドスタジアム(旧岡崎市民球場)
- 4月 20日~5日** ●第63回JABA長野大会  
場所/長野オリンピックスタジアム、佐久市運動公園野球場

### 空手道部 12/20

### 野球部

### 12/20

### 空手道部

### 12/14

### 空手道部 12/11-12

### 野球部

### 11/28

### 空手道部

### 11/14

# PICK UP! SPORTS

西濃運輸空手道部では2022年に向け新体制で臨むことになり、加藤周治部長(西濃運輸秘書室室長)が部長に就任することを発表しました。

## 空手道部の部長交代



新部長 加藤周治(新任)



西濃運輸空手道部は、東京五輪の舞台「日本武道館」で行われた第1回全日本実業団空手道選手権大会に出場した。今大会では男子組手競技個人戦と形競技団体戦の2種目において決勝進出を果たすことができた。男子組手競技個人戦では新人2名(久保・大達)が決勝に進出し、創部以来初となる西濃対決を果たし、久保が優勝を飾った。形競技団体戦では、新馬場が確かな実力と牽引力で新人2名(町田・白田)を先導し、第2位の結果を収めた。



## 谷外野手 ベストナインを表彰

名古屋市内で社会人野球の日本野球連盟東海地区連盟の納会が行われ、西濃運輸野球部の谷・恭兵外野手が東海地区ベストナインに選ばれた。

また、都市対抗東海地区2次予選の第4代表決定戦で延長8回、試合時間6時間55分の激戦を勝ち抜いた西濃運輸野球部に特別賞が贈られた。

西濃運輸空手道部の久保選手は、岐阜県の古田知事から「清流の国ぎふ栄誉賞」を受賞した。久保選手は、11月14日に開催された「第1回全日本実業団空手道選手権大会」の男子組手個人戦で優勝している。

また、同大会の男子組手個人戦で準優勝の大滝選手、男子形団体戦で準優勝した新馬場選手は、空手道部の若井総監督、本間監督らとともに、岐阜県庁を訪れ、古田知事を表敬訪問した。古田知事から「ぜひ来年も頑張ってください」と激励の言葉を贈られた。



西濃運輸空手道部は、第49回全日本空手道選手権大会の岐阜県代表と東海地区代表として、男子形個人戦・男女組手団体と個人戦の4種目にそれぞれ出場した。今回は目標に及ばなかったが、新馬場選手が男子個人形で7位に入賞した。

## 第49回全日本空手道選手権大会

西濃運輸野球部は、激戦の東海地区予選を勝ち抜き、東京ドームで行われた第92回都市対抗野球大会に3年ぶり38回目の出場を果たした。

初戦は大会1日目第3試合、日本製鐵かずさマジック(千葉県君津市)と対戦した。先発の船迫大雅投手は3回にソロ本塁打で先制点を許したが、連打は許さなかった。試合は1-1で進んだが7回に4失点でリードを奪われると、8回に反撃するも追いつくことができず、惜しくも初戦突破はならなかった。



力投を見せた西濃運輸先発の船迫大雅投手

## 3年ぶりの都市対抗野球本大会出場

西濃運輸空手道部は、東京五輪の舞台「日本武道館」で行われた第1回全日本実業団空手道選手権大会に出場した。今大会では男子組手競技個人戦と形競技団体戦の2種目において決勝進出を果たすことができた。男子組手競技個人戦では新人2名(久保・大達)が決勝に進出し、創部以来初となる西濃対決を果たし、久保が優勝を飾った。形競技団体戦では、新馬場が確かな実力と牽引力で新人2名(町田・白田)を先導し、第2位の結果を収めた。

## 第1回全日本実業団空手道選手権大会

## 高い定着率のポイント！



従業員のモチベーション向上の取り組みとして、計画的な人材育成制度を導入しています。従業員に求められているスキルが明確になり、従業員の成長意欲やモチベーションの向上が期待できます。また資格手当の支給や営業実績による評価の他に、従業員の目標達成に対して姿勢やプロセスなども評価項目として考慮しています。

明確な人事評価制度と  
キャリアプラン



当社では、年に1回、すべての従業員を対象に個人面談のES（従業員満足度調査）を行っています。これによって、ボトムアップ組織が構築され、従業員の会社に対する意識や問題点を把握することができ、制度や業務の改善につながります。また、新入社員がネガティブな入社後ギャップを感じないように、採用活動の段階で、説明会で使用するプレゼンや店舗見学などを通じて、なるべく現場のリアルな状況や雰囲気伝えるように心がけています。

風通しの良い  
職場環境

# セイノーランキング TOP10

今回のランキングテーマは

安心して働き続けられる  
定着率が高い会社

日本の高齢化が進み、年々労働人口が低下していくなか、企業の人手不足は深刻化しています。優秀な人財の流出防止や従業員の定着は、企業にとって最重要課題になっています。今回はセイノーグループの中で、従業員の定着率が最も高い会社に、定着率向上の取り組みなどについてお話を伺います。

第1位 ネットトヨタ岐阜 99.14%

第2位 トヨタカローラ岐阜 98.84%

第3位 濃飛西濃運輸 98.81%

第4位 西濃運輸 98.47%

第5位 沖縄西濃運輸 98.21%

第6位 関東西濃運輸 98.07%

第7位 セイノー情報サービス 98.06%

第8位 セイノースーパーエクスプレス 97.66%

第9位 日ノ丸西濃運輸 97.49%

第10位 九州西濃運輸 97.40%

セイノーグループ  
全体の定着率



95.48%

出典：セイノーホールディングス人員車両報告書2021年9月  
※採用人数(2021年4月1日～当四半期末)が10名以上の会社のみ

車の販売がメインの業務であり、車庫証明の書類の提出などを行っています。仕事の成果をしっかり評価してもらえるようになっています。

## どんな仕事をしていますか？

エンジニアの教育担当として、後進の指導を行っています。上司との距離が近く、疑問点はすぐ確認できる体制が整っています。

西部店 販売課  
河合一憲 係長  
(2005年入社)

サービス部技術課  
高野康平さん  
(2014年入社)

## 私たちの職場

当社は、岐阜県全域を網羅する46拠点を活かし、岐阜県下最大級のトヨタ車販売・車検・点検のサービスネットワークを展開しています。営業、サービスエンジニア、フロント対応スタッフの一人ひとりがプロフェッショナルスタッフとして、お客さまの充実のカーライフを全力でサポートしています。



総務部担当 高橋 学執行役員(中央)  
サービス部 技術課 奥田隼也課長(右)  
総務部 人事課 水野貴恵さん(左)

## ネットトヨタ岐阜 株式会社

本社所在地：岐阜県岐阜市六条大満  
4丁目1-3  
創立年月日：1967年12月  
従業員数：595名  
事業内容：新車販売、U・Car(中古車)販売、車両点検・整備

★ <<1日 日出6:53 日入17:21>>

★ <<1日 日出6:23 日入17:48>>

★ <<1日 日出5:40 日入18:14>>

**2**  
FEBRUARY

3日 節分  
冬の土用明け

4日 立春

10日 第3四半期決算発表

11日 創業記念日  
建国記念の日

23日 天皇誕生日

**3**  
MARCH

3日 桃の節句  
ひいらぎ  
啓蛰

5日 春の彼岸入り

18日 春の彼岸入り

21日 春分の日

24日 春の彼岸明け

**4**  
APRIL

1日 新入社員入社式  
西濃運輸合同会議Web開催  
※状況により4月5日午前  
Web開催の場合あり

5日 セイノーグループ社長会  
清明

17日 春の土用入り

20日 穀雨

29日 昭和の日

## Information

## 出荷時に通知が届く！～最新版西濃運輸公式アプリ～

こんなお客さまはいませんか？

配達時間の問い合わせが多い

配達物量の多い

倉庫・物流センター



発荷主から商品をお預かりし、当社での商品情報が登録された後、着荷主に通知が配信される。事前に到着商品の情報がわかることにより、お客さまの次工程の課題を解決。外出が多いお客さま、または構内作業されているお客さまは、PCへの通知よりもスマホへの通知の方がすぐ確認できる。

アプリの便利さを多くのお客さまに知ってもらおう！  
ダウンロードはこちら↓



## ご存知ですか？ 新語・流行語

### ととのう

新型コロナウイルスの流行を受け、銭湯においても入浴中およびその前後の利用者同士の会話を控える黙浴が推奨されるように。そんななか、室内で感染リスクを最小限に抑えられる「個室サウナ」が広まった。多くのサウナ愛好家がサウナで「ととのう」という表現が多く用いており、これは、サウナ、水風呂、休憩のサイクルを繰り返すことにより、心身ともに整った状態を指す。サウナハイ、サウナトランスともいわれ、瞑想効果や心身のバランス調整に効果がある。

## 編集後記

by 柏

皆さま初めまして。今回編集後記を担当することとなりました柏と申します。私の場合、「カシワ」ではなく、「カシ」と読みます。昨年10月より、河内支店から大垣本社広報戦略課に異動となりました。西濃運輸公式SNSなどでの情報発信、または社内報作成のための店所へのインタビューなどを担当しています。自身が所属していた支店とは異なる業務を担当しておりますが、一つずつ覚えていきたいです。

さて、原稿執筆時点で、岐阜県に引っ越して初めての冬を迎えています。すでに初雪も降りました。私は一人暮らしを東京都と広島県にて経験しておりますが、体感上、岐阜の方が寒いと感じ、本格的な岐阜の冬の到来を前に防寒対策を急いで進めています。

初めての社内報編集で苦労しながらこの文章を書いておりますが、広報担当として寒い地方であっても取材に向かいたいと思っておりますので、この機会に皆さまに名前だけでも覚えていただければと考えています。まずは岐阜の冬に負けないように頑張ります。

## Date File

2021年12月末現在

### セイノーホールディングス

創設 業/昭和5年2月11日  
立/昭和21年11月1日  
資本金/42,481百万円  
発行する株式の総数/794,524,668株  
発行済株式の総数/207,679,783株  
セイノーグループ/91社

### 輸送グループ 59社 ( )内は西濃運輸

従業員数/全職種合計 :32,333人(12,758)  
路線業務社員:5,857人(2,119)  
営業業務社員:11,342人(6,348)  
車両台数/全車両合計 :31,686台(11,375)  
路線車両 :6,218台(2,552)  
集配車両 :15,596台(7,490)  
貸切 :6,221台(11)  
その他 :3,651台(1,322)

拠点数/751ヶ所(128)  
ISSO Ver. 2017/262ヶ所(118)

### 自動車販売グループ 11社

従業員数/1,850人  
拠点数/116ヶ所

### 関連事業グループ 21社

従業員数/1,208人  
拠点数/65ヶ所

SEINO Vol.358

発行日 2022年2月7日

発行人/酒井良幸  
編集人/国枝美佳子 八田和哉 佐伯尚治 柏 貴大  
又サマハルディカ 西野希美  
発行所/セイノーホールディングス 事業推進部 大垣市田口町1番地  
印刷/サンメッセ(株)  
制作協力/(株)旭クリエイト

Vol.33

お世話になったあの人、共に働いた同僚。社員の方をリレー形式で紹介し、つないでいきます。ダンボールには紹介された方へのメッセージが掲載されています。

**数原さんへ**  
西濃運輸 神戸支店 数原廣明課長 (1991年入社)

神戸支店の目標達成に向けての管理業務を行っています。店所の舵取りを行い、明るく働きやすい職場づくりのために、日々従業員と向き合っています。

**数原さんへ**  
西濃運輸 尼崎支店 数原廣明課長 (1991年入社)

尼崎支店では幅広い有益な情報をくださり、ありがとうございました。濃密な2年間を過ごすことができました。こちらでも頼りにしていますので、関東方面の相談ごとはお声かけください。機会があればパーッとやりましょう。

**寺沢さんへ**  
西濃運輸 和光支店 寺沢喜央課長 (1997年入社)

新規荷主の開拓、既存顧客に対する輸送品質向上や新商品の提案、お客さまとの何気ない会話からお困りごとをキャッチし「セイノーファンづくり」に日々奮闘しております。

**神谷さんへ**  
セイノーホールディングス 経営企画室 神谷敏郎室長 (1997年入社)

以前、尼崎支店で課長とチームマネージャーの間柄でお世話になりました。真摯に仕事に取り組む姿は部下の見本に値し、今の自分の仕事に役立っています。今後もご指導のほどよろしくお願い致します。

**神谷さんへ**  
セイノーホールディングス 経営企画室 神谷敏郎室長 (1997年入社)

セイノーホールディングスにおける経営方針に基づいて、中期経営計画の策定を柱に、企画および他部門と連携を図った中で、会社が継続的に発展できるように日々知恵を絞っています。

**佐藤さんへ**  
東北西濃運輸 営業本部兼経営戦略室 佐藤英樹部長 (1998年入社)

西濃運輸東北エリアの各支店と連携させていただきながら、営業本部長として東北西濃運輸10店所の管理と運営を行っています。

**佐藤さんへ**  
東北西濃運輸 営業本部兼経営戦略室 佐藤英樹部長 (1998年入社)

監査室に所属していた際に、期間限定で出向いただき、3か月間仕事を一緒にさせていただきました。他グループの手法を学ばれようとする前向きな姿勢にいつも感心させられ、我々も共に成長することができました。現在部署は変わりましたが、より経営的な目線で引き続きお互いに切磋琢磨できればと思っています。

**足立さんへ**  
西濃運輸 西日本ロジスティクス部 神山武史課長 (1999年入社)

お客さまに新規物流倉庫の提案や流通加工請負の提案をしています。また、既存のお客さまの業務の効率化や物流コスト削減を見据えた庫内作業の改善提案もしています。

**足立さんへ**  
西濃運輸 西日本ロジスティクス部 神山武史課長 (1999年入社)

監査室での出向時、公私ともに大変お世話になりました。東北～山陽となかなかの距離ですが、お互い営業部門なので仕事上の接点もでてくると思います。いつかどこかでお会いできることを楽しみにしていますので、また温泉でも行きましょう！

**神山さんへ**  
西濃運輸 山陽エリア 足立幸久副主任 (2015年入社)

主に山陽エリア全体の荷主分析や各種目標に向けた政策に携わっています。店所での成功事例を展開して、エリア全体の数値向上に向けて取り組んでいます。

**神山さんへ**  
西濃運輸 西日本ロジスティクス部 神山武史課長 (1999年入社)

本社勤務の際、一緒に業務を行っていました。業務面のフォローだけでなく、プライベートでもたくさん相談を聞いていただきましたが、連絡をいただけなくなりましたが、連絡をいただけることを楽しみにしています。これからもよろしくお願いいたします！

**丹羽さんへ**  
西濃運輸 大府支店 丹羽叶一郎副主任から スタートです!!

SHD監査室時代の同僚です。現在は職場が違いますが、ロジ案件の営業の際には帯同で渉外をしています。新規獲得に向けてこれからも力を合わせて共に頑張りましょう。

あの日 あの時 伝えなかった

# ありがとうでつながる

お客さまに丁寧な対応をしたことで、ありがとうの言葉をいただいた4名の方を紹介します。

※2021年8月～9月にドミノ通達で配信された「ありがとうでつながる」壁新聞のダイジェスト版

## 西濃運輸 【津島支店】



対応した営業乗務社員  
松田 剛明さん  
(2000年入社)

松田さんは配達途中、公園付近で中学生の女子生徒が倒れているのを見かけました。下校途中に熱中症になってしまったようで、学校からすぐ近くのところであったため、電話をして対応しました。松田さんの対応に感謝したお母さんから「娘が公園の入口付近で、熱中症で倒れてしまいました。たまたま通りかかった西濃運輸のドライバーさんに助けてもらいました。大変お世話になったので管轄店にお礼が言いたいです」とお礼の電話をいただきました。

真面目で、よく後輩の面倒も見ている松田さんは「わざわざ電話をいただき、ありがとうございました。とにかく大事に至らず、無事で本当によかったです」と謙虚に語っていました。

## 西濃運輸 【大阪支店】



対応した営業乗務社員  
岡本 昌治さん  
(2015年入社)

岡本さんは、お昼前の配達途中に、杖を持った年配の方が自転車の横に立っているのが気になりました。声を掛けたところ、自転車のタイヤがパンクしたとのこと。岡本さんは近くに自転車屋があるのに気付き、その日添乗していたアルバイトの人と協力して、そこまでお客さまに同行しました。お客さまからは「おかげさまで、無事に用事も済ませることができました。ご親切に助けていただき、本当にありがとうございました」とお礼の言葉をいただきました。

岡本さんは「お礼の言葉をいただき、本当に驚いています。お客さまからいただいたお礼は、今後の励みになります」と語ってくれました。

## 四国西濃運輸 【坂出支店】



対応した営業乗務社員  
高谷 啓介さん  
(2019年入社)



対応した営業乗務社員  
井上 大資さん  
(2021年入社)

高谷さんと井上さんがツーマンで集配業務を行っている途中、用水路を覗きこんでいる女性と2人の幼児を見かけました。近づいてみると、自転車に乗ったまま用水路に転落した高齢女性を発見しました。すぐに2人で用水路に入り、救助したそうです。

後日「お仕事にも関わらず、用水路に転落した義母を助けてくださり、心から感謝しています」とお礼の言葉が届きました。

高谷さんと井上さんは「私たちが人のためになることができたのだな、と実感し嬉しい気持ちになりました。今後もこの経験をいかしてどんどん行動していきたいです」と今後の想いを語ってくれました。